

いちご一会とちぎ国体競技会における
新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン
第2版

令和3(2021)年10月

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会

目 次

1	はじめに	1
2	目的	1
3	対象競技	1
4	共通項目	1
5	役割分担	3
6	参加者において遵守すべき事項	4
7	競技会場において実施すべき事項	6
8	宿泊、輸送	8
9	各種会議、開始式等	10

1 はじめに

本ガイドラインは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会）や「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」（公益財団法人日本スポーツ協会）、各中央競技団体等が定めるガイドライン、各業界団体が定めるガイドライン、「新型コロナウイルス感染症対策に係る栃木県の基本的対応方針」等を参考に作成したものである。

2 目的

本ガイドラインは、第77回国民体育大会（以下「いちご一会とちぎ国体」という。）の競技会開催に当たって新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、競技会における、各主体の役割分担や参加者が遵守すべき事項を定めるとともに、市町、市町実行委員会及び各競技団体において実施することが望ましい標準的な対策をとりまとめたものである。

なお、競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施するものとする。

また、本ガイドラインは、現時点での新型コロナウイルス感染症の感染状況に基づいてとりまとめたものであり、今後の感染拡大等の状況に応じて随時改訂を行うものとする。

3 対象競技

本ガイドラインは、いちご一会とちぎ国体の正式競技、特別競技、公開競技、デモンストラーションスポーツ及び競技別リハーサル大会に位置付けられた競技会を対象とする。

ただし、競技別リハーサル大会のうち、関東ブロック大会等として開催される競技会で別途実行委員会や競技団体等主催者が定めたガイドラインがある場合には、当該ガイドラインを適用する。

4 共通項目

(1) 感染防止対策

ア 手指衛生の励行

- ・会場では、出入口、受付、控室など、各所に手指用のアルコール消毒液（以下「手指消毒アルコール」という。）を設置し、常時、手指の消毒が

可能な環境を整える。

- ・会場の手洗い場には、石鹸（ポンプ式が望ましい）を用意するとともに、手洗い啓発ポスターを掲示し、来場者に対しこまめな手洗いを促す。
- ・来場者に対し手洗い後に手を拭くためのマイタオルの持参を求める。

イ マスク着用の徹底

会場では、マスク着用の掲示や着用を促すアナウンスを随時行うとともに、会場を巡回してマスク未着用の者には個別に着用を促す。

ウ 3密の回避

(ア) 密閉の回避

- ・選手控室、役員控室やプレスセンターなどの個室については、可能な限り、窓の開放及び換気扇の利用により、定期的（目安：毎時2回）な換気を実施する。

(イ) 密集の回避

- ・会場においては、人と人との接触を可能な限り避け身体的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保できる対策を講じる。
- ・受付、シャトルバス乗り場、トイレ、おもてなしスペースなど、人が並ぶ可能性がある場所では、目印の設置やスタッフによる呼びかけなどにより、可能な限り身体的距離を確保するための対策を講じる。

(ウ) 密接の回避

- ・受付など人と人が近距離で対面して話す場所には、可能な限り飛沫感染防止のため透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置する。設置できない場合、受付等の担当者はフェイスシールド等を着用する。

(I) ゾーニングの確保

- ・ID所持者と観客の動線は明確に分け、立入禁止の掲示やロープなどで、両者が交わることがないようにゾーニングを行う。

(2) 参加・入場について

- ア 会場地入り（来県日または競技会場へ来場する初日）の14日前の時点もしくはそれ以降に、次の事項が確認された場合、参加・来場しないこと及び入場できないことを事前に周知する。

(ア) 体調が良くない場合

（例：発熱（37.5℃以上）・咳・喉の痛み、倦怠感、味覚嗅覚の異常など）

- (イ) 新型コロナウイルス感染症感染者との濃厚接触がある場合
 - (ロ) 同居家族や身近な人に感染が疑われる者がいる場合
 - (ハ) 会場地入り前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある場合
 - (ニ) 会場地入り前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある者又は当該国、地域等の在住者との濃厚接触がある場合
- イ 全ての入場者に対し、入場時に、非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を実施する。

(3) その他

- ア 全ての参加者に対し、厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」及び栃木県の「栃木県新型コロナ対策パーソナルサポート」の活用を促すため、事前登録の周知や会場に QR コードを掲示する。
- イ 喫煙は新型コロナウイルス感染症重症化のリスク因子と考えられているため、禁煙を強く推奨する。

5 役割分担

(1) 県実行委員会

- ア 本ガイドラインの改訂
- イ 感染症対策に関し、必要に応じ関係機関との調整を行う。

(2) 市町実行委員会

- ア 本ガイドライン等に基づき、各競技会場における具体的な感染防止対策を競技団体と検討し、実施する。
- イ 体調管理チェックシート又は健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」(以下「健康管理アプリ」という。)等により参加者(競技会役員、競技会係員、競技会補助員、ボランティア、観客、報道員、視察員、会場設営・売店事業者等)の体調把握を行う。
- ウ 提出された体調管理チェックシートは保管し、保管期間終了後(提出から1か月以上経過後)は廃棄する。

(3) 競技団体

- ア 体調管理チェックシート又は健康管理アプリにより参加者(競技役員、競技補助員)の体調把握を行うとともに、体調管理チェックシート(競技役員、競技補助員、選手団分)については取りまとめの上、市町実行委員

会へ提出する。

イ 本ガイドライン及び各中央競技団体等が定めるガイドラインに基づき、適切な感染防止対策を講じた競技運営を実施する。

(4) 選手団

ア 体調管理チェックシート又は健康管理アプリにより参加者（選手・監督（チームスタッフを含む））の体調把握を行うとともに、体調管理チェックシート（様式1又は様式2）については取りまとめの上、競技団体へ提出する。

イ 本ガイドライン及び中央競技団体等が定めるガイドラインを遵守することにより、感染防止に努める。

6 参加者において遵守すべき事項

(1) 選手・監督（チームスタッフを含む）

ア 体調管理チェックシート（様式1）により、競技会参加日の14日前から健康状態等を記録し、競技会参加初日に競技団体へ提出する。また、期間中は毎日、体調管理チェックシート（様式2）により、健康状態等を記録し、競技団体へ提出する。なお、代表受付を行う場合は、代表者が全員分の体調管理チェックシート（様式1又は様式2）の記載を確認した上で、体調管理チェックシート総括表（様式3）を添付して競技団体へ提出する。

なお、健康管理アプリの利用が認められている競技会については、体調管理チェックシートへの記録及び提出を健康管理アプリへの記録及び画面提示に代えることができる（観客を除く体調管理チェックシートの扱いに関し、以下同じ）。

イ 競技中及びウォームアップ中を除き、原則としてマスクを着用する。

(2) 競技役員・競技補助員

ア 体調管理チェックシート（様式1）により、競技会参加日の14日前から健康状態等を記録し、競技会参加初日に競技団体へ提出する。また、期間中は毎日、体調管理チェックシート（様式2）により、健康状態等を記録し、競技団体へ提出する。競技団体の代表者は、全員分の体調管理チェックシート（様式1又は様式2）の記載を確認した上で、市町実行委員会へ提出する。

イ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

(3) 競技会役員、競技会係員、競技会補助員、ボランティア

ア 体調管理チェックシート（様式1）により、競技会参加日の14日前から健康状態等を記録し、競技会参加初日に市町実行委員会へ提出する。また、期間中は毎日、体調管理チェックシート（様式2）により、健康状態等を記録し、市町実行委員会へ提出する。

イ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

(4) 報道員

ア 体調管理チェックシート（様式1）により、競技会参加日の14日前から健康状態等を記録し、競技会参加初日に市町実行委員会へ提出する。また、期間中は毎日、体調管理チェックシート（様式2）により、健康状態等を記録し、市町実行委員会へ提出する。

イ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

ウ 取材は事前申請とし、取材日ごとに受付を行うとともに、報道員IDと報道員ビブス及び自社腕章を着用する。

エ 取材人数は、出来る限り少なくする。

オ 囲み取材・インタビューは、競技者同意のもと、身体的距離（取材対象者、取材者及び取材者同士の距離）を確保するとともに、簡潔に短時間で実施する。

(5) 視察員

ア 体調管理チェックシート（様式1）により、競技会参加日の14日前から健康状態等を記録し、競技会参加初日に市町実行委員会へ提出する。また、期間中は毎日、体調管理チェックシート（様式2）により、健康状態等を記録し、市町実行委員会へ提出する。

イ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

(6) 会場設営・売店事業者等

ア 体調管理チェックシート（様式1）により、競技会場で業務に従事する日の14日前から健康状態等を記録し、業務に従事する初日に市町実行委員会へ提出する。また、期間中は毎日、体調管理チェックシート（様式2）により、健康状態等を記録し、市町実行委員会へ提出する。

イ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

(7) 観客

ア 氏名及び連絡先の提出等、市町実行委員会の要請に協力する。

イ 観覧席の移動は極力行わないこととし、座席番号を写真に撮るなど観覧位置を記録するよう努める。

ウ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

エ 飛沫感染や接触感染防止のため、次の応援は控える。

(ア) 大声で歌を歌う、大声を出しての応援、指笛

(イ) メガホン、トランペットなど道具・楽器の使用

(ウ) ハイタッチ、肩組み

(エ) タオル・フラッグ等を振り回す

オ 市町実行委員会から体調管理チェックシートの記入、提出の要請があった場合は協力する。

(8) その他

ア 入場時には、非接触型体温計・サーモグラフィー等による検温を受ける。

イ 食事の際は、対面での飲食を避け、会話は自粛する。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用する。

ウ 競技会場内では、市町実行委員会等の案内及び指示に従う。

エ 競技会参加後又は会場業務従事後 14 日間は、体調管理チェックシートにより健康状態等を確認する。

7 競技会場において実施すべき事項

(1) 競技エリア

競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施する。

(2) 受付等

ア 人と人が対面する場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置する。設置できない場合、受付等の担当者はマスクのほかフェイスシールド等を着用する。

イ 身体的距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。

ウ 受付や入退場時の滞留、密集を回避するため、事前申請や代表受付、時間差入場、動線区分等の措置を講じる。

エ 受付や招集所では、大声を出さないように、案内表示の掲示やハンドマイク等を活用する。

(3) 手洗い場所・トイレ

ア 手洗い場には石鹸（ポンプ式が望ましい）を用意する。また、手洗い後

に手を拭くためのペーパータオルを必要に応じて用意する（手指を乾燥させる設備は使用しない）。

イ トイレ内の不特定多数の者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する。

ウ 身体的距離をにおいて並べるように目印の設置等を行う。

(4) 控室・更衣室等の諸室

ア 広さにはゆとりを持たせ、レイアウトを工夫し、密になることを避ける。

イ ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する人数を制限する又は別室を用意する等の措置を講じる。

ウ 不特定多数の者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する。

エ 換気扇を回す、窓を開ける等、換気に配慮する。

(5) 観客席

ア 屋内競技では収容定員の50%以内とする。

イ 屋外競技で、収容定員のある会場は、収容定員の50%以内とする。

ウ 収容定員のない会場は、人と人との距離を十分に確保する（1m以上）。

エ 仮設スタンド等、収容可能人数の算出が可能な観客席を設置する場合は、収容可能人数の50%以内とする。

オ 選手団用の座席を設ける場合は、一般の観客席と分けし、極力離れた場所とする。

カ 観客席には、座席位置の記録や応援時の禁止事項等、観戦時の注意事項を掲示する。

キ いちご一会とちぎ国体の正式競技・特別競技は、原則として有観客での開催とするが、競技会場の特性上、十分な感染防止対策を講じることが困難な状況と見込まれる場合は、県実行委員会と協議の上、無観客の開催とすることを妨げない。

なお、無観客の開催とする場合は、インターネット配信等の代替措置を可能な限り講じること。

(6) 取材エリア

ア 取材は事前申請とし、取材日ごとに受付を行う。

イ 競技や会場の特性に応じて、取材エリアや撮影場所、取材ルールを定め、報道員へ周知する。

ウ 取材場所は、アクリル板の設置や目印の設置等で身体的距離を確保するほか、オンラインでの実施等も検討する。

(7) おもてなし、売店、休憩所等

ア 出店（出展）場所には、透明ビニールカーテン又はアクリル板等を設置する。

イ 出店（出展）者は、マスク・手袋等を着用し、金銭のやり取りはトレーを介して行う。

ウ 参加者が距離をおいて（できるだけ2 m、最低1 m）並べるように目印の設置等を行う。

エ 休憩所を設置する場合は、密を避けることができるよう座席数や席の配置に留意する。対面での飲食は避けるとともに、食事中の会話は自粛する。設置する備品（テーブル・いす等）はこまめに消毒する。

オ これらア～エの感染防止対策を講じることができない場合は、設置を中止する。

8 宿泊、輸送

(1) 宿泊

ア 県実行委員会及び市町実行委員会が実施（合同配宿業務）

(ア) 宿泊施設に対し、最新の業種別ガイドライン（「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」（全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟））の遵守を依頼する。

(イ) 宿泊者に対し、下記「宿泊に当たっての留意事項」について協力依頼を行う。

イ 市町実行委員会が実施（合同配宿業務の対象とならない競技等）

宿泊者に対し、下記「宿泊に当たっての留意事項」について協力依頼を行う。

【宿泊に当たっての留意事項】

① 基本的な感染防止対策の徹底

- ・身体的距離を確保し、従業員や他の宿泊者との接触を避ける。
- ・マスクを着用する。
- ・定期的に手洗い、手指消毒を行う。
- ・入館時の検温等、感染防止のために行う宿泊施設の指示に従って行

動する。

- ・宿泊施設滞在中は、不要不急の外出を控える。
- ② フロント、ロビー、エレベーター等の共用スペース
 - ・フロントでの手続きは代表者がまとめて行う。
 - ・ロビーでの待機時、エレベーター利用時等は、分散して三密を避ける。
- ③ 客室
 - ・同室者がいる場合は、客室内でもマスクを着用する。
 - ・定期的に窓を開けて換気を行う。空調による換気が可能な場合は常時換気を行う。
 - ・トイレ使用後はフタを閉めてから水洗する。
- ④ 食事会場
 - ・会場に入る前に手洗い・手指消毒を行い、食事開始までマスクを着用する。
 - ・宿泊施設から着席方法や滞在時間について指示があった場合には、これに従う。
 - ・食事中の会話は自粛する。会話が必要な場合は、食事中であってもマスクを着用する。
- ⑤ 浴室等
 - ・浴室、脱衣場及び休憩室では、他の者との対人距離を確保し、会話を控える。

(2) 輸送

市町実行委員会は、バス事業者その他の交通事業者（以下「バス事業者等」という。）及びバス等利用者に次の感染防止対策を徹底するよう依頼する。

ア バス事業者等に対し、業種別ガイドライン（「バスにおける「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」（日本バス協会）、「タクシーにおける新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」（全国ハイヤー・タクシー協会））の遵守を依頼する。

イ バス等利用者に対し、下記「バス等利用に当たっての留意事項」について協力依頼を行う。

【バス等利用に当たっての留意事項】

- ① 基本的な感染防止対策の徹底

- ・マスクを着用する。
 - ・飲食はできる限り控え、食事中の会話は自粛する。特に大声による会話は行わない。
 - ・乗車前に手指を消毒する。
- ② 乗車時及び降車時
- ・乗車待機時は、できる限り身体的距離を確保する。
 - ・通路に立ち列ができないよう、順次に乗車又は離席する。
- ③ 乗車中
- ・できる限り他の利用者と距離を置いて着席する。
 - ・往路・復路で同じ利用者が乗車する場合には、できる限り同じ席に着席する。

9 各種会議、開始式等

(1) 監督会議等

- ア 監督会議等については、会議での伝達事項や議題等を見直した上で、実施の要否やオンラインでの実施など実施方法について検討する。
- イ 監督会議等を実施する場合は、会議の運営方法や議題等の見直しによる時間短縮や参加人数の制限等の感染防止対策を講じる。

(2) 開始式、表彰式等

- ア 各競技の開始式は、感染防止の観点から、原則実施しない。諸般の事情により実施する必要がある場合には、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など感染防止対策を講じる。
- イ 表彰式を実施する場合は、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮など簡素化に努め、感染防止対策を講じる。
- ウ 競技会に係るレセプション等は、感染防止の観点から、実施しない。

体調管理チェックシート

本シートは、大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動履歴を確認することを目的としています。本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のために利用します。また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。なお、本シートは、一定期間保管した後破棄します。

団体名	(ふりがな)	電話番号 (携帯電話等)
氏名		

項目	14日前	13日前	12日前	11日前	10日前	9日前	8日前	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	参加日初日
体温 (0.1℃単位で記入してください)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
該当する項目のみチェック (✓) 又は必要事項を記入してください (該当しない項目は空欄のままとしてください)。															
症状なし															
せき、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある															
倦怠感 (だるさ) がある															
息苦しさがある															
からだが重い、疲れやすい															
味覚や嗅覚の異常がある															
新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触※1がある															
同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる															
政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある又はこれら国、地域等への渡航歴がある者若しくは在住者と濃厚接触がある															
該当する場合は国、地域等記入してください。															
クワスターが発生している都道府県や地域を訪れた※2															
該当する場合は訪れた都道府県名を記入してください。															

※1 濃厚接触とは、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認された方と1 m程度以内で15分以上接触があった場合とします。
 ※2 日々の通勤や都道府県をまたがない移動は除きます。

体調管理チェックシート（期間中（2日目以降）用）

大会が複数日間開催される場合、2日目以降の健康状態等は本シートに記入してください。

団体名	
(ふりがな)	
氏名	
電話番号 (携帯電話等)	

体温や該当する項目にチェック(✓)又は必要事項を記入してください。

		日付 (記入してください)
項目 (体温や該当項目に✓等を記入してください)		/
体温 (0.1℃単位)		℃
症状なし		
健康状態	せき、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある	
	倦怠感 (だるさ) がある	
	息苦しさがある	
	からだが重い、疲れやすい	
	味覚や嗅覚の異常がある	
行動歴	新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触※がある	
	感染が疑われる人が身近にいた	
	政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある又はこれら国、地域等への渡航歴がある者若しくは在住者と濃厚接触がある	
該当する場合は国、地域等記入してください。		

※ 濃厚接触とは、新型コロナウイルス感染症に感染していることが確認された方と1m程度以内で15分以上接触があった場合とします。

本シートは、大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動歴を確認することを目的としています。
 本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のために利用します。
 また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。
 なお、本シートは、一定期間保管した後破棄します。

体調管理チェックシート（総括表）

○選手団の代表者は、所属選手及び監督（チームスタッフを含む）の体調管理チェックシートの記載等を確認したうえで、本シート（総括表）を作成し、競技団体に提出してください。
 ○競技団体の代表者は、各選手団の体調管理チェックシートの記載を確認したうえで、本シート（総括表）を作成し、市町又は市町実行委員会に提出してください。

都道府県名		団体名	
-------	--	-----	--

競技名		種別 (種目)	()
-----	--	------------	-----

代表者	ふりがな	メールアドレス
	氏名	電話番号 (携帯電話等)
	住所	

スタッフ数 (うち体調管理チェックシート の提出枚数)	()	名	選手数 (うち体調管理チェックシート の提出枚数)	()	名
-----------------------------------	-----	---	---------------------------------	-----	---

- | | | | |
|---|---|--|----------------|
| <input type="checkbox"/> 当選手団所属選手等の | } | <input type="checkbox"/> 本日及び本日より14日間の | 健康状態等は次のとおりです。 |
| <input type="checkbox"/> 当競技団体所属選手団選手等の | | <input type="checkbox"/> 本日の | |
| ※いずれかの口に✓を記入 | | ※いずれかの口に✓を記入 | |

		日付（記入してください）
項目（該当する項目にチェック（✓）を記入してください）		/
下のいずれの項目にも該当する者がいない。		
37.5℃以上の発熱がある者がいる		
健康状態	「せき、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある」に該当する者がいる	
	「倦怠感（だるさ）がある」に該当する者がいる	
	「息苦しさがある」に該当する者がいる	
	「からだが重い、疲れやすい」に該当する者がいる	
	「味覚や嗅覚の異常がある」に該当する者がいる	
行動歴	新型コロナウイルス感染症の陽性者と濃厚接触がある	
	感染が疑われる人が身近にいた	
	「政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある又はこれら国、地域等への渡航歴がある者若しくは在住者と濃厚接触がある」に該当する者がいる	
	「クラスターが発生している都道府県や地域を訪れた」に該当する者がいる	

本シートは、大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動歴を確認することを目的としています。
 本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のために利用します。
 また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。
 なお、本シートは、一定期間保管した後破棄します。